

水道事業会計

1 概 況

(1) 総括事項

(給 水)

本年度の総配水量は12,791千 m^3 、うち有収水量は10,724千 m^3 で、有収率は83.84%となり、前年度と比べて、総配水量が0.5%の減、有収水量が1.7%の減、有収率は1.06ポイント低下した。

なお、一日最大配水量は12月31日の44,886 m^3 で、前年度と比べて3,443 m^3 減少した。

(建設改良事業)

本年度の主な建設改良事業として、安全・安心な飲料水の安定した供給を図るため、老朽化した設備の更新や配水管等の布設替を施工した。

十戸浄水場の膜ろ過装置について、経年劣化に伴う更新を行い、施設の健全化を図った。

大見塚配水池・受水池の耐震化及び日高地域における給水区域の統合を行うため、基本設計を実施した。

継続事業である城崎・港給水区配水施設整備事業については、引き続き送水管の布設替工事を実施した。

なお、老朽配水管整備事業等において、年度内に支払義務が生じなかった219,750千円を翌年度に繰り越すこととなった。

(経 理)

水道事業収益は2,376,965千円、水道事業費用は2,131,693千円となり、245,272千円の利益を計上し、内訳として、収益については営業収益1,716,523千円、営業外収益649,519千円及び特別利益10,923千円、費用については営業費用1,851,470千円、営業外費用276,870千円及び特別損失3,353千円となった。

資本的収入は330,315千円で、その内訳は企業債199,400千円、出資金38,027千円、負担金83,378千円、補助金9,500千円及び固定資産売却代金10千円となった。

資本的支出は1,409,905千円で、その内訳は建設改良費585,843千円（配水施設費534,095千円、簡易水道施設整備費48,449千円、固定資産購入費3,299千円）及び企業債償還金824,062千円となった。

2 業 務

(1) 業務量

事 項		平成28年度	平成29年度	増 減
給水人口		83,523 人	82,596 人	△ 927 人
給水戸数		33,019 戸	33,151 戸	132 戸
総取水量		13,693,783 m ³	13,861,251 m ³	167,468 m ³
総配水量		12,849,698 m ³	12,790,890 m ³	△ 58,808 m ³
	有効水量	11,075,818 m ³	10,891,808 m ³	△ 184,010 m ³
	無効水量	1,773,880 m ³	1,899,082 m ³	125,202 m ³
	有収水量	10,909,116 m ³	10,724,348 m ³	△ 184,768 m ³
	有収率	84.90 %	83.84 %	△ 1.06 %
	一日平均配水量	35,205 m ³	35,044 m ³	△ 161 m ³
一日最大配水量		48,329 m ³	44,886 m ³	△ 3,443 m ³

(2) 事業収入及び費用に関する事項

事 項		平成28年度	平成29年度	増 減
事業収入 (A)	営 業 収 益	1,750,053,881 円	1,716,523,444 円	△ 33,530,437 円
	営業外収益・特別利益	712,214,057 円	660,441,790 円	△ 51,772,267 円
	計	2,462,267,938 円	2,376,965,234 円	△ 85,302,704 円
事業費用 (B)	営 業 費 用	1,849,726,845 円	1,851,469,894 円	1,743,049 円
	営業外費用・特別損失	303,235,338 円	280,223,446 円	△ 23,011,892 円
	計	2,152,962,183 円	2,131,693,340 円	△ 21,268,843 円
損益 (A－B)		309,305,755 円	245,271,894 円	△ 64,033,861 円

(3) 料金収入

事 項		平成28年度	平成29年度	増 減
水 道 料 金		1,697,044,795 円	1,666,075,900 円	△ 30,968,895 円
有 収 水 量		10,909,116 m ³	10,724,348 m ³	△ 184,768 m ³
有収水量 1 m ³ 当たり料金収入		155.56 円	155.35 円	△ 0.21 円
有収水量 1 m ³ 当たり料金原価 ※1		166.96 円	168.28 円	1.32 円

※1 $\frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料売却原価} + \text{附帯事業費} ※2) - \text{長期前受金戻入} (\text{営業外収益})}{\text{有収水量}}$

※2 附帯事業費 = ダム管理費 + ペットボトル製造費

3 会 計

(1) 企業債等の概況

ア 企業債

事 項	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
企業債(建設改良費等)	13,151,425,981 円	199,400,000 円	824,061,797 円	12,526,764,184 円

イ 一時借入金

事 項	前年度末残高	本年度中借入残高最高額	本年度末残高	限 度 額
一 時 借 入 金	0 円	0 円	0 円	300,000,000 円

4 財務諸表

平成29年度 豊岡市水道事業損益計算書 (平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

1 営業収益	円	円	円
(1) 給水収益	1,666,075,900		
(2) 受託工事収益	210,900		
(3) その他営業収益	<u>50,236,644</u>	1,716,523,444	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	244,993,432		
(2) 配水及び給水費	191,158,999		
(3) 受託工事費	79,534		
(4) 総係費	169,229,809		
(5) 減価償却費	1,214,192,831		
(6) 資産減耗費	31,715,614		
(7) その他営業費用	<u>99,675</u>	<u>1,851,469,894</u>	
営業損失			134,946,450
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	2,711,450		
(2) 他会計補助金	292,378,008		
(3) 他会計負担金	6,613,126		
(4) 加入金	18,550,000		
(5) 長期前受金戻入	310,610,655		
(6) 雑収益	<u>18,655,288</u>	649,518,527	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	260,976,604		
(2) ダム管理費	12,885,942		
(3) 雑支出	<u>3,007,670</u>	<u>276,870,216</u>	<u>372,648,311</u>
経常利益			237,701,861
5 特別利益	円	円	円
(1) 固定資産売却益	60,858		
(2) 過年度損益修正益	1,858		
(3) その他特別利益	<u>10,860,547</u>	10,923,263	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	3,275,282		
(2) その他特別損失	<u>77,948</u>	<u>3,353,230</u>	<u>7,570,033</u>
当年度純利益			245,271,894
前年度繰越利益剰余金			<u>653,628,983</u>
当年度末処分利益剰余金			<u><u>898,900,877</u></u>

平成29年度 豊岡市水道事業貸借対照表
(平成30年3月31日)

資 産 の 部

1 固 定 資 産	円	円	円	円
(1) 有形固定資産				
イ 土 地		674,519,299		
ロ 建 物	1,994,825,134			
減価償却累計額	728,135,199	1,266,689,935		
ハ 構 築 物	32,328,346,762			
減価償却累計額	13,004,729,879	19,323,616,883		
ニ 機械及び装置	8,866,114,970			
減価償却累計額	5,629,157,026	3,236,957,944		
ホ 車両及び運搬具	21,366,320			
減価償却累計額	18,339,932	3,026,388		
ヘ 工具器具及び備品	84,714,783			
減価償却累計額	66,459,311	18,255,472		
ト 建設仮勘定		509,760,751		
有形固定資産合計			25,032,826,672	
(2) 無形固定資産				
イ 電話加入権		2,268,391		
ロ その他無形固定資産		202,389,300		
無形固定資産合計			204,657,691	
固定資産合計				25,237,484,363
2 流 動 資 産				
(1) 現金預金		2,541,295,419		
(2) 未収金	400,203,232			
貸倒引当金	17,137,285	383,065,947		
(3) 貯蔵品		20,863,078		
(4) 前払金		1,159,294		
(5) その他流動資産		85,170		
流動資産合計				2,946,468,908
資産合計				28,183,953,271

負 債 の 部

3 固 定 負 債	円	円	円
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>11,702,123,099</u>	11,702,123,099	
企業債合計			
(2) 引当金			
イ 修繕引当金	<u>26,045,471</u>	26,045,471	
引当金合計			
固定負債合計			11,728,168,570
4 流 動 負 債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>824,641,085</u>	824,641,085	
企業債合計			
(2) 未払金		133,097,363	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	10,549,000		
ロ 法定福利費引当金	<u>2,017,000</u>	12,566,000	
引当金合計			
(4) その他流動負債		<u>5,723,315</u>	
流動負債合計			976,027,763
5 繰 延 収 益			
長期前受金		11,429,551,498	
収益化累計額		<u>5,452,338,250</u>	
繰延収益合計			<u>5,977,213,248</u>
負債合計			18,681,409,581

資 本 の 部

6 資 本 金			7,472,764,282
7 剰 余 金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	18,202,060		
ロ 国庫補助金	52,301,559		
ハ 一般会計補助金	2,816,312		
ニ 工事負担金	75,531,973		
ホ その他資本剰余金	<u>161,626,627</u>	310,478,531	
資本剰余金合計			
(2) 利益剰余金			
イ 建設改良積立金	250,000,000		
ロ 資産維持積立金	570,400,000		
ハ 当年度未処分利益剰余金	<u>898,900,877</u>	1,719,300,877	
利益剰余金合計			
剰余金合計			<u>2,029,779,408</u>
資本合計			<u>9,502,543,690</u>
負債資本合計			<u>28,183,953,271</u>

5 その他の書類

平成29年度 豊岡市水道事業キャッシュ・フロー計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位 円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	245,271,894
減価償却費	1,214,192,831
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 90,000
法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	24,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 1,806,994
修繕引当金の増減額 (△は減少)	△ 13,728,940
長期前受金戻入額	△ 306,382,637
受取利息及び受取配当金	△ 2,711,450
支払利息	260,976,604
固定資産除却損	13,565,478
未収金の増減額 (△は増加)	23,478,961
未払金の増減額 (△は減少)	△ 795,150
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△ 6,899
前払金の増減額 (△は増加)	△ 372,142
前受金の増減額 (△は減少)	△ 76,572
その他負債の増減額 (△は減少)	2,418,380
小計	1,433,957,364
利息及び配当金の受取額	2,711,450
利息の支払額	△ 260,976,604
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,175,692,210

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 620,127,216
有形固定資産の売却による収入	10,255
無形固定資産の取得による支出	△ 1,148,000
国庫補助金等による収入	8,796,296
負担金による収入	78,807,626
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 533,661,039

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	199,400,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 824,061,797
他会計からの出資による収入	38,026,345
豊岡市奨学基金への支出	△ 1,100,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 587,735,452

資金増加額 (又は減少額)	54,295,719
資金期首残高	2,486,999,700
資金期末残高	2,541,295,419